2013年度第1四半期
決算説明資料

2013年7月30日

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

第1四半期決算　連結で減収減益

フジ・メディア・ホールディングス

■フジテレビ

広告収入の減収を受け、減益

イベント、映画事業が収益に貢献

■映像音楽事業

リリースの延期、製作費等の先行費用もあり、営業赤字

■都市開発事業

主要ビルのテナント入れ替えにより一時的な減収で減益

第1四半期の業績概要

フジ・メディア・ホールディングス

（単位：百万円）

連 結	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
売　上　高	149,690	151,071	▲0.9%
営 業 利 益	7,908	13,990	▲43.5%
経 常 利 益	9,505	21,991	▲56.8%
当期純利益	3,076	15,248	▲79.8%

※2012年度第1四半期の経常利益及び当期純利益には、関西テレビ放送の株式取得に係る負ののれん発生益（68億円）が含まれます。

（単位：百万円）

フジテレビ	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
売　上　高	80,639	81,171	▲0.7%
営 業 利 益	6,488	10,593	▲38.8%
経 常 利 益	6,448	10,752	▲40.0%
当期純利益	3,152	6,382	▲50.6%

第1四半期 セグメント別業績

フジ・メディア・ホールディングス

（単位：百万円）

	売上高			営業利益		
	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
放送	86,852	87,203	▲0.4%	6,911	11,247	▲38.5%
制作	11,270	12,580	▲10.4%	425	801	▲46.9%
映像音楽	13,534	13,035	3.8%	▲280	852	-
生活情報	32,925	33,962	▲3.1%	350	431	▲18.8%
広告	9,198	8,561	7.4%	13	▲91	-
都市開発	5,749	6,702	▲14.2%	167	1,008	▲83.4%
その他	6,526	6,378	2.3%	185	182	1.6%
調整額	▲16,367	▲17,351	-	135	▲441	-
連結	149,690	151,071	▲0.9%	7,908	13,990	▲43.5%

《主な連結会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版
生活情報	ディノス※、セシール※、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス、協同広告
都市開発	サンケイビル
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2013年7月に合併し「ディノス・セシール」に

2013年度 業績予想の修正

フジ・メディア・ホールディングス

（単位：百万円）

連　結	上期			通期		
	今回予想	前回予想	増減額	今回予想	前回予想	増減額
売　上　高	311,500	311,500	0	642,700	642,700	0
営 業 利 益	16,200	16,200	0	38,200	38,200	0
経 常 利 益	17,100	17,100	0	40,100	40,100	0
当期純利益	6,700	9,800	▲3,100	20,900	24,000	▲3,100

（単位：百万円）

フジテレビ	上期			通期		
	今回予想	前回予想	増減額	今回予想	前回予想	増減額
売　上　高	164,100	164,100	0	327,400	327,400	0
営 業 利 益	10,600	10,600	0	24,200	24,200	0
経 常 利 益	10,800	10,800	0	24,300	24,300	0
当期純利益	5,600	6,300	▲700	13,600	14,300	▲700

※修正なし

	上期予想	下期予想	通期予想
ネットタイム	▲2.7%	▲0.2%	▲1.5%
ローカルタイム	▲10.0%	0.1%	▲5.2%
スポット	0.4%	10.9%	5.7%
放送収入	▲1.8%	5.1%	1.7%

（前期比）

セグメント別業績予想 【通期】(修正なし)

フジ・メディア・ホールディングス

(単位:億円)

	売上高				営業利益			
	2013年度 通期予想	2012年度 通期	増減額	増減率	2013年度 通期予想	2012年度 通期	増減額	増減率
放送	3,551	3,520	30	0.9%	261	253	7	3.0%
制作	490	517	▲27	▲5.3%	24	29	▲5	▲18.4%
映像音楽	600	586	13	2.2%	26	25	0	1.1%
生活情報	1,394	1,323	70	5.3%	25	10	14	133.2%
広告	412	411	0	0.2%	1	0	0	21.0%
都市開発	408	401	6	1.6%	35	54	▲19	▲35.7%
その他	265	274	▲9	▲3.4%	5	7	▲2	▲32.5%
調整額	▲693	▲715	-	-	5	▲5	-	-
連結	6,427	6,320	106	1.7%	382	376	5	1.6%

≪主な連結会社≫

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス、協同広告
都市開発	サンケイビル
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

セグメント別業績予想 【上期】(修正なし)

フジ・メディア・ホールディングス

(単位:億円)

	売上高				営業利益			
	2013年度上期予想	2012年度上期	増減額	増減率	2013年度上期予想	2012年度上期	増減額	増減率
放送	1,765	1,768	▲3	▲0.2%	117	146	▲29	▲20.3%
制作	239	257	▲18	▲7.1%	10	16	▲6	▲39.2%
映像音楽	304	281	22	7.9%	13	12	0	7.2%
生活情報	638	618	19	3.2%	0	▲5	5	-
広告	202	187	14	7.6%	0	▲0	0	-
都市開発	179	158	20	12.8%	19	24	▲5	▲21.5%
その他	127	129	▲2	▲1.7%	1	3	▲2	▲73.2%
調整額	▲339	▲352	-	-	2	▲7	-	-
連結	3,115	3,048	66	2.2%	162	189	▲27	▲14.6%

フジテレビの業績

フジテレビ 売上高・営業費用内訳

フジ・メディア・ホールディングス

（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
放送事業収入	67,002	72,222	▲7.2%
放送収入	58,865	63,926	▲7.9%
その他放送事業収入	8,137	8,296	▲1.9%
その他事業収入	13,636	8,948	52.4%
売上高合計	80,639	81,171	▲0.7%
放送事業原価	42,718	42,578	0.3%
その他事業原価	10,502	6,746	55.7%
販売費・一般管理費	20,929	21,253	▲1.5%
営業利益	6,488	10,593	▲38.8%

フジテレビ　タイム・スポット収入

フジ・メディア・ホールディングス

（単位：百万円）

	2013年度　第1四半期	2012年度　第1四半期	増減率
ネットタイム	26,519	27,705	▲4.3%
ローカルタイム	3,504	3,897	▲10.1%
スポット	28,841	32,322	▲10.8%
放送収入合計	58,865	63,926	▲7.9%

スポット収入業種別動向　2013年4月～6月　※管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比
化粧品・トイレタリー	17.4%	16.8%	▲9.4%
非アルコール飲料	11.8%	9.2%	12.4%
食品	9.0%	8.3%	▲4.9%
自動車・関連品	6.5%	7.4%	▲23.2%
通信	6.3%	9.0%	▲38.6%
外食・各種サービス	6.0%	5.5%	▲3.0%
衣料・身回品・雑貨	6.0%	4.4%	19.0%
エンタテイメント	5.8%	7.0%	▲26.9%
アルコール飲料	5.3%	4.4%	5.9%

業種	シェア	前年シェア	前年比
流通・小売業	5.0%	6.1%	▲28.8%
医薬品・医療用品	4.8%	6.3%	▲32.9%
金融・保険	4.8%	3.6%	17.0%
事務・精密・光学機器	4.5%	3.7%	6.2%
交通・レジャー・観光	3.1%	3.0%	▲10.9%
家電・AV機器	1.7%	2.4%	▲39.2%
不動産・住宅設備	1.2%	1.8%	▲40.2%
エネルギー・機械	0.2%	0.2%	▲2.1%
その他	0.6%	0.9%	▲36.2%

フジテレビ　番組制作費

（単位：億円）

	2013年度	2012年度	増減率
第１四半期	241	235	2.5%
第２四半期		257	
上期		492	
第３四半期		253	
第４四半期		247	
下期		501	
通期		993	

※自社制作番組及び
購入番組の直接費

フジテレビ　編成・制作

フジ・メディア・ホールディングス

■4月改編　主要ターゲット層から高い支持

ティーン、F1、F2層を中心にドラマが高視聴率

バラエティ番組も若者層に加えファミリー層の支持を拡大

■より幅広い視聴者層の獲得へ、タイムテーブルの強化を継続

課題の週末・プライムタイム、平日・午後帯の強化を図る

■2013年秋から　開局55周年・大型の特別番組を続々放送へ

フジテレビ 視聴率

第1四半期は前クールから改善

2013年	1月～3月	4月～6月
G	10.5	10.8
P	10.6	11.2
全日	6.9	7.0

ビデオリサーチ調べ

7月ドラマ 高視聴率でスタート



救命病棟24時



ショムニ2013

フジテレビ 非広告事業

フジ・メディア・ホールディングス

■ その他事業

（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減額
その他事業収入	13,636	8,948	4,687
イベント	5,974	969	5,005
映画	2,664	2,184	479
ビデオ	1,227	1,878	▲650
MD	1,412	1,424	▲12
デジタル	1,323	1,064	259
その他	1,032	1,427	▲394

■ その他放送事業

（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減額
その他放送事業収入	8,137	8,296	▲159
番組販売	4,525	4,658	▲132
CS放送・その他	3,611	3,638	▲27

フジテレビ【イベント事業】

フジ・メディア・ホールディングス

■マイケル・ジャクソン ザ・イモータル ワールドツアー　大ヒット

5月～6月・36公演　　チケット販売好調、収益に大きく貢献

■ウォーキング・ウィズ・ダイナソー



7月12日～8月25日

横浜、名古屋、大阪、さいたま、福岡、広島

■シルク・ドゥ・ソレイユ 「OVO」（オーヴォ）

2014年2月 公演決定

「夢のスーパーサーカス」 第10弾　大きな収益を期待



東京公演は2014年2月12日～4月13日

「お台場 ビッグトップ」にて

つづいて、大阪、名古屋、福岡、仙台へ



フジテレビ【映画事業】

フジ・メディア・ホールディングス

■ガリレオシリーズ「真夏の方程式」 興行収入27億※

※7月29日現在

2013年 邦画実写 興行収入でNo.1

■「ドラゴンボールZ」(3月30日公開) 興行収入30億を記録

今後の期待作

8月3日	謎解きはディナーのあとで	櫻井翔　北川景子　椎名桔平　中村雅俊　宮沢りえ　他 2011年のベストセラー小説、火9ドラマの人気作を映画化
9月28日	そして父になる	福山雅治　尾野真千子　真木よう子　リリー・フランキー　他 第66回カンヌ国際映画祭コンペティション部門「審査員賞」受賞
11月9日	清須会議	役所広司　大泉洋　小日向文世　佐藤浩市　他 三谷幸喜が超豪華キャストで贈る、傑作歴史エンタテインメント
12月14日	カノジョは嘘を愛しすぎてる	佐藤健　三浦翔平　大原櫻子　相武紗季　反町隆史　他 累計290万部突破の大ヒットコミック　待望の映画化



そして父になる



清須会議



カノジョは嘘を愛しすぎてる

■前年度に公開の大ヒット映画が引き続き収益に貢献

「踊る大捜査線　THE FINAL」「ワンピースフィルムゼット」

パッケージ販売、有料配信、放送権販売が収益を押し上げ

フジテレビ【番組配信事業】(デジタル事業)

フジ・メディア・ホールディングス

■直営のモバイル向け配信　高い成長つづく

◆スマートフォン＆タブレットの視聴ユーザーが急拡大、新たな配信市場に

■ドラマを核に強力な配信コンテンツ

◆4月クールもすべての地上波ドラマ枠で見逃し配信を実施

木曜22時「ラスト・シンデレラ」 歴代最高の売上を記録

※放送期間中の配信売上

◆バラエティ番組と連動のオリジナル配信企画が話題に

「めちゃイケ」スピンオフ　無料・生配信「めちゃユル」 3月末スタート

地上波放送⇒無料配信⇒有料配信の相互連動で新たなユーザーを獲得

フジテレビ【ゲーム事業】(デジタル事業)

フジ・メディア・ホールディングス

■ゲーム事業　着実に成長　　自社開発、ソーシャルゲーム、ライセンスを柱に

フジ・スタートアップ・ベンチャーズ(FSV)との連携など、
デジタル分野における事業開発、アライアンスも先導へ

◆FSVファンドが出資・設立した「エイリム」社

App Store向けゲーム「ブレイブ フロンティア」が大ヒット

Google Play向けと多言語展開を加え海外市場も狙う

フジテレビとエイリム社の協業で新作を開発へ



7月のリリース後、早期に
App Storeトップセールス
ランキングで最高6位

■3DSゲーム「戦闘中」の製作に出資、今秋リリースへ

シリーズ第1作「逃走中」は累計 55万本の大ヒット



フジテレビ以外の
主要子会社の業績

放送 ／ 映像音楽

フジ・メディア・ホールディングス

■ ニッポン放送（放送事業）

（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
売 上 高	3,462	3,752	▲7.7%
営業利益	79	63	24.8%
経常利益	160	128	25.2%
当期純利益	133	107	23.8%

■ ポニーキャニオン（映像音楽事業）

（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
売 上 高	9,822	9,858	▲0.4%
営業利益	▲638	674	-
経常利益	▲522	726	-
当期純利益	▲617	429	-

■ BSフジ（放送事業）

（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
売 上 高	3,283	2,910	12.8%
営業利益	324	600	▲45.9%
経常利益	370	614	▲39.8%
当期純利益	227	496	▲54.1%

生活情報／ 広告／ 都市開発

フジ・メディア・ホールディングス

■ ディノス（生活情報事業）　（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
売 上 高	15,207	15,144	0.4%
営業利益	527	461	14.4%
経常利益	579	471	23.0%
当期純利益	569	510	11.7%

■ クオラス（広告事業）　（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
売 上 高	8,568	7,940	7.9%
営業利益	18	▲67	-
経常利益	66	▲52	-
当期純利益	17	▲86	-

■ セシール（生活情報事業） ※連結　（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
売 上 高	14,271	15,486	▲7.8%
営業利益	104	341	▲69.3%
経常利益	93	345	▲72.9%
当期純利益	60	▲862	-

■ サンケイビル（都市開発事業）　（単位：百万円）

	2013年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減率
売 上 高	4,104	4,950	▲17.1%
営業利益	30	968	▲96.9%
経常利益	▲138	772	-
当期純利益	▲79	507	-

設備投資計画

フジ・メディア・ホールディングス

（単位：億円）

		2013年度 第1四半期（実績）	2013年度 通期（予想）	2014年度 通期（予想）
設備投資額	連　結	81	317	254
	フジテレビ	12	84	94
	都市開発事業	59	176	144
	フジ・メディアHD	1	4	4
減価償却費	連　結	47	214	210
	フジテレビ	24	112	105
	都市開発事業	8	39	39
	フジ・メディアHD	6	25	25

P.15 ： ©Photo:OSA Images Costumes:Liz Vandal © 2009 Cirque du Soleil
P.16 ： ©2013「そして父になる」製作委員会
P.16 ： ©フジテレビ　東宝
P.16 ： ©2013青木琴美・小学館/「カノジョは嘘を愛しすぎてる」製作委員会
P.18 ： ©Copyright Alim Co., Ltd. All rights reserved.